

東大まちづくり大学院 公開講座 都市・地域政策の構想と展開

「ゆき みず だいち つなんまち

～人口減少下の町デザイン、
産業づくり、地域連携、海外対応～」（基調講演）

桑原 悠（くわばら はるか）

津南町長（新潟県）



「関係人口を地域づくりに活かすには」（報告・研究発表）

西村 忠士（にしむら ただし）

東京大学まちづくり大学院修了 / 大学院博士課程所属
BIPROGY 株式会社 総合技術研究所 上席研究員



■開催概要

東大まちづくり大学院(都市持続再生学コース)は、2007年10月の創設以来、学術と実務の融合を一つの目標として、都市に関連する様々な政策課題について知見を深め、多くの調査・研究を進め、政策提案や情報発信を随時行ってきた。本科目(「都市地域政策の構想と展開」)は、国の省庁や自治体のトップおよびその経験者が、都市・地域政策の着想や展開についてシリーズで講義するものであり、その一部を公開講義として開催する。

■開催日時・参加方法

2024年7月5日(金) 18時40分～（休憩・質疑含めて2～3時間程度を予定）

- ・一般参加者はビデオ会議システム(ZOOM)にて開催。
- ・申込者には当日午前中までにアドレスを送付します。

■申込方法

事前登録制です。以下のリンク、QRコードから、GOOGLE フォームにて必要事項を書き込んで申し込んでください。

<https://forms.gle/y7ktQLGpprjwYeXg9>

※申し込み〆切は開催日の前日 24 時(当日0時)です。申し込みが定員に達した場合は、その前に締め切らせて頂く場合がございます。

※参加費は無料です。

■桑原悠町長 略歴

1986年生まれ。2011年、東日本大震災・長野県北部地震を機に、東京大学公共政策大学院在学中に帰郷し、津南町議会議員に初当選(25歳)。2018年より津南町長。現在2期目。全国若手町村長会副会長、男女共同参画会議、国土審議会計画部会・推進部会、民間政治臨調「令和臨調」のメンバーを務める。「町民の日々の生活を守る」、「将来の津南をつくる人を育てる」を理念に町政に取り組む。農家に嫁ぎ、小学生2人の子育て世代。

